

ゲバラやカストロと同時代を生きた方々と交流

旅行代金 2018年9月5日 発 369,000 円

定員 20 名(最低実施人員 10名)添乗員同行

申込み締切:出発の1ヶ月前

日次	月日	曜	都市	現地時刻	交通機関	摘要	〈宿泊地〉	食事
①	9月5日	水	羽田空港発 ハバナ着	夕刻 夜	航空便 専用車	空路、途中1回乗り継ぎでキューバ首都ハバナへ 着後、ホテルに向かいます。	〈ハバナ泊〉	B-X L-機 D-X
②	9月6日	木	ハバナ	午前	専用車	午前：【世界遺産】ハバナ旧市街・郊外見学 ●モロ要塞 ●ゲバラ第一邸宅 ◎革命広場 ◎アルマス ●革命博物館 ◎アンボスムンドス(ダイキリ) ◎アメリカのクラシックカー乗車体験(約1時間) ●ヘミングウェイ博物館 ◎ヘミングウェイの銅像	〈ハバナ泊〉	B-H L-RL D-X
③	9月7日	金	ハバナ発 シェンフェゴス トリニダ着	午後 夕刻	専用車	ハバナからシェンフェゴスへ 19世紀にアメリカにいたフランス人入植者によって 建設された【世界遺産】シェンフェゴス ◎ホセ=マルティ広場 ●トマス=テリ国立劇場 【世界遺産】トリニダーへ	〈トリニダ泊〉	B-H L-RL D-H
④	9月8日	土	トリニダ発 サンタ・クララ着	午前 夕刻	専用車	【世界遺産】トリニダ市内見学 ●マナカイスナガ ◎奴隷監視塔など旧市街散策 ●市立歴史博物館(またはロマンティコ博物館か革命博物館) 【世界遺産】ロス・インヘニオス渓谷見学後、ゲバラゆかりの地、サンタ・クララへ	〈サンタ・クララ泊〉	B-H L-RL D-H
⑤	9月9日	日	サンタ・クララ発 ハバナ着	午前	専用車	サンタ・クララ市内見学 ◎革命広場 ●ゲバラ記念霊廟 ◎ゲバラ像(共産党前) ●装甲列車襲撃現場 陸路、ハバナへ 【OP】トロピカーナショー鑑賞	〈ハバナ泊〉	B-H L-RL D-X
⑥	9月10日	月	ハバナ	午前 午後		キューバの高齢者と交流(高齢者憩いの場) 自由行動	〈ハバナ泊〉	B-H L-RL D-X
⑦	9月11日	火	ハバナ発	早朝	航空便	空路、経由便にて帰国の途へ	〈機中泊〉	B-機 L-X D-機
⑧	9月12日	水	羽田空港着	夕刻		着後、解散		B-機

B=朝食付、L=昼食付、D=夕食付、機=機内食 H=ホテルで RL=市内レストランで 機=機内食
OP=オプション・ツアー(希望者参加の小旅行、別途料金) サ=サンドイッチ 弁=弁当
◎=入場して見学、○下車して見学、●車窓から

ツアーの特色

- ◇チェ＝ゲバラやカストロゆかりの地、サンタクララを訪問、革命の足跡をたどります。
- ◇世界遺産の町トリニダーとシエンフェーゴス、ハバナ旧市街をゆったり見学。
- ◇高齢者憩いの場を訪問、交流・懇談します。
- 特典1:ご旅行中の食事(1回)にキューバ産ロブスターをお付けします
- 特典2:通常5880円(手数料込)の入国書類(ツーリストカード)をプレゼント

利用航空会社

エアカナダ、アエロメヒコ など

利用ホテル

都市名	ホテル名
ハバナ	パノラマ
トリニダ	クルブ・アミーゴ・アンコン、コスタ・スル
サンタ・クララ	ロス・カネジェス、グランヒタ または同等クラスのホテル

旅行代金に含まれるもの

- 国際航空料金(エコノミークラス)
- 旅程表に明示したバス・列車・船等の料金・宿泊料金・食事料金
- 航空機による手荷物運搬料金
- 旅程表に明示した見学地のガイド料、入場料、チップ

旅行代金に含まれないもの

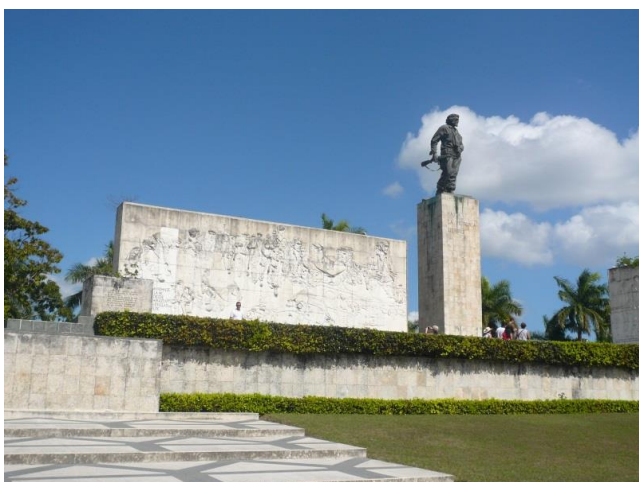
- 超過手荷物料金
- クリーニング代、電報・電話代、心づけ、追加飲食等の個人的性質の諸費用
- 羽田空港施設使用料、保安料 2,570 円
- お一人部屋追加料金 45,000 円
- 国内における集合・解散地までの交通費・宿泊費
- 燃油サーチャージ 28,000 円 (2018年7月1日現在)
- 空港税 約4,000 円
- 渡航手続費用:旅券印紙代
- 傷害、疾病等に関する医療費、任意の旅行傷害保険料



ボテギータ・テル・メティオ(ハバナ)



ロス＝インヘニオス溪谷【世界遺産】



ゲバラ廟(サンタクララ)



装甲列車襲撃現場